

第6回 奈良巡りのお知らせ

「二上山山麓の牡丹の美しい當麻寺・石光寺を巡る」

早春の候、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

万葉集にも詠われ、大津皇子が葬られ、『往生要集』を書いた源信が西方極楽浄土とみなしたとされる二上山、その山麓の寺院を巡ります。

當麻寺は日本で唯一現存する東西両塔（国宝）がありますし、中将姫伝説のある有名な當麻曼荼羅もあります。

石光寺では長年探し求めていた弥勒石仏が1991年に発見されましたが、その秘仏である弥勒石仏を拝観します。また両寺とも例年、牡丹がきれいに咲き揃う頃ですので、お楽しみいただけることでしょう。

さらに、奈良は相撲の発祥地ですが、当麻の相撲館「けはや座」にも立ち寄ります。初場所優勝力士の徳勝龍もけいこをした土俵に上がるのも面白いかと思います。

皆さまのご参加、お待ちしております。

日時：令和2年5月17日（日曜日）10時30分

集合場所：当麻寺駅（近鉄南大阪線）

持ち物：昼食、飲み物、敷物 雨具、

服装：歩きやすい靴、帽子、

費用：約1,500円（拝観料・人数により未定）

申込方法：平越真澄の携帯（090-6987-7727）

またはメール（hirako@kcn.ne.jp）

締切日：5月10日

コース：近鉄当麻駅→相撲館→當麻寺→昼食（公園）→當麻寺奥ノ院→

石光寺→近鉄二上神社口駅（解散3時頃の予定）

《歩行約3km》

*雨天中止（中止の場合は前夜に連絡いたします）

*コース見学に若干の変更があるかもしれません。

「奈良巡りの会」幹事・平越真澄